

建設工事における最低制限価格の算定例

【例1】 下限額を下回る場合

項目	設計金額	率(%)	算定額(円止め)
直接工事費	11,111,111	100	11,111,111
共通仮設費	2,222,222	100	2,222,222
現場管理費	3,333,333	80	2,666,666
一般管理費	4,444,444	35	1,555,555
計(円止め)	21,111,110	—	17,555,554
計(万止め)	21,110,000	—	—

最低制限価格の設定範囲

上限額	$21,110,000 \times 0.90$	18,999,000
下限額	$21,110,000 \times 0.89$	18,787,900

①が下限額を下回っているので、下限額を採用

採用	18,787,900
採用(万止め)	18,780,000

【例2】 上限額を上回る場合

項目	設計金額	率(%)	算定額
直接工事費	11,111,111	100	11,111,111
共通仮設費	5,555,555	100	5,555,555
現場管理費	3,333,333	80	2,666,666
一般管理費	2,222,222	35	777,777
計(円止め)	22,222,221	—	20,111,109
計(万止め)	22,220,000	—	—

最低制限価格の設定範囲

上限額	$22,220,000 \times 0.90$	19,998,000
下限額	$22,220,000 \times 0.89$	19,775,800

②が上限額を上回っているので、上限額を採用

採用	19,998,000
採用(万止め)	19,990,000

【例3】 設定範囲内の場合

項目	設計金額	率(%)	算定額
直接工事費	11,111,111	100	11,111,111
共通仮設費	4,444,444	100	4,444,444
現場管理費	3,300,000	80	2,640,000
一般管理費	2,444,444	35	855,555
計(円止め)	21,299,999	—	19,051,110
計(万止め)	21,290,000	—	—

最低制限価格の設定範囲

上限額	$21,290,000 \times 0.90$	19,161,000
下限額	$21,290,000 \times 0.89$	18,948,100

③が設定範囲内なので、③の金額を採用

採用	19,051,110
採用(万止め)	19,050,000